

広報 MITAKA City Information

今号の紙面から

- 2 水道週間
- 3 夏休み分ジブリ美術館市民券発売
- 4・5 第167回市民歩こう会
- 6 6月1日(火)からホームページ上で介護サービスをご案内
- 7 小・中一貫教育校構想に関する論点と考え方

●三鷹市長メールマガジン●

三鷹市ホームページ・同携帯サイトから登録できます。

三鷹市広報番組

みる・みる・三鷹

武蔵野三鷹ケーブルテレビ5CH
1日4回放送9:30/14:30/19:30/23:30

●第190回(5月23日～6月4日放送)
みたか大沢の里・歴史と自然散策の旅
おもちゃ大博覧会/選挙人名簿の確認
「環境の日」イベント

三鷹市市政情報番組

おはよう!三鷹市です

FMむさしの78.2MHz
月～金曜日10:20～25放送

強風の中、大活躍! 三鷹市消防団が 本部長表彰を受賞



3月11日井口で発生した火災において、三鷹市消防団は消防署隊と連携し、強風吹き荒れる中積極果敢な消防活動を行い、けが人、ほかの建物への延焼もなく被害を最小限に食い止めました。

この功績に対し、4月16日、東京消防庁第八消防方面本部長より表彰状が授与されました。

市消防団が本部長表彰を受賞するのは今回が初めてです。今後も消防団の活躍にご期待ください。

⇒防災課☎内線2284



全方向からの風をキャッチ。(大成高校・風のミュージアム)



照明電力の一部を太陽光発電で(市立高山小学校)

臨時納税相談 窓口を開設

5月16日(日)まで

5月16日(日)まで、休日臨時窓口を開設をしています。納税相談や納税をしたが、休日しか時間が取れないという方はぜひご利用ください。

なお、同時に納税課職員による訪問・電話催告を行います。

▼5月16日(日)までの土・日曜日
午前9時～午後5時、市民税・都民税(普通徴収・特別徴収)、固定資産税・都市計画税(償却資産を含む)、軽自動車税、法人市民税は納税課(市役所2階②番窓口)、国民健康保険税は保険課(市役所1階⑨番窓口)です。

市職員の滞納者宅訪問について

現在、市職員が滞納者宅を訪問し、早期納付をお願いしています。早期納付をお願いしていますが、他市では職員と偽って訪問する事例が発生しています。職員は身分証明書を携帯していますので、ご確認ください。

6月5日は「環境の日」です

環境の日に「環境映画上映会」を開催します

環境週間展示「新エネルギー展」 ～三鷹の新エネルギー施設～

市内にある新エネルギー施設の紹介や、ポスター・模型などを使って、代表的な新エネルギーを紹介する展示を行います。
▷6月1日(火)～4日(金)、市役所1階市民ホールで。

環境映画上映会

◆「なっちゃんのケヤキ」ほか2本
1990年、東京の中野であった実話をもとにしたアニメーション映画。1本のケヤキを守る子どもたちの願いを記録した、親子で楽しめる環境映画です。(上映時間30分程度)
そのほか「タートル・ワールド」「飽食の行方」の上映を予定しています。
▷6月5日(日)午後2時開演(1時40分開場)、三鷹駅前コミュニティセンター地下1階会議室で。
▶当日、直接会場へ。
※入場には整理券が必要です。整理券は当日午後1時30分から会場受付で配付します(先着120人)。



環境映画「なっちゃんのケヤキ」(アリス・ビジョン組織委員会配給)



三鷹市長 清原 慶子

自分たちのまちは自分たちで守る。三鷹市では、「自分たちのまちは自分たちで守る」という理念に基づき、防犯・防災を、市民の皆さんと一緒に行っています。

4月29日には、春の地域安全運動の一環として、三鷹駅前中央通り商店街で「地域安全防犯パレード」が、三鷹警察署、三鷹防犯協会、三鷹市の共催によって実施されました。当日は、各地域から防犯に取り組む市民の皆さん約350人がパレードに参加しました。

私も警察署長さんや防犯協会の会長さんと並んで沿道の市民の皆さんが見守る中、行進しました。

三鷹警察署の皆さんが、中央通りの路上でひたたくり防止のために道路側にバッグ等を持たないこと、自転車のかごにはネットを付けること、防犯ブザー利用の効果や迅速な通報の意義などについて模範演技に基づいて具体的に説明してくれました。

従来から、市内では防犯協会メンバーによる防犯活動がありますが、最近では町会等でも防犯パトロールを自主的に始める地域が増えていきます。

市では、今年度の重点課題に「安全と安心のまちづくり」を掲げ、4月から生活環境部に安全安心課を新設しました。昨年12月から開始している職員によるパトロールを強化し、生活安全推進協議会での検討に基づき、市民の皆さんとの協働による取り組みに向け、さまざまな方法を検討しています。

自分たちのまちは自分たちで守る。それを実現するために、一人ひとりのちよっとした実践を、着実に広げていきたいと思います。